

## 大学における地域連携・協働事業の在り方の将来像を求めて ～ネットワークから未来のチカラへ～

### 発 題

地域と大学との相互発展・充実のために、これからの大学はどのような取り組みができるか。地域の課題を掘り起こし、様々な視点で共有することを通して、これからの大学における地域連携・協働事業の在り方を考える。

また、総合大学としてのバラエティあふれる地域連携によりはぐくまれたネットワークを、横断的な課題解決、発展のチカラへつなげていくことを目指したい。

Keywords



### 論 点

89

- **地域力**を高める ～つながりと共生とは何か～
- **大学力**を高める ～有為な人材育成とは何か～
- **解決力**を高める ～知的資源の活用はどうあるべきか～

### 具体的な10の取り組みを事例に

知と学びの地域への提供  
地域活性化・まちづくりへの参画  
地域に学ぶ、地域と学ぶ



### 構 成

- (1) グループ熟議      (2) 発表      (3) 全体熟議



「(3) 全体熟議」では、グループの枠を越え、参加者全員で地域連携・協働事業にさらに求められること、大学および地域に期待される役割について議論した。

### 総 括

事業共通の課題

まとめ

- ニーズを知る**：地域が抱える課題、学生のニーズを把握する。  
**窓口の明確化**：ニーズはあるものの、窓口やツールが分からない。  
**仕組みの構築**：ニーズとシーズのマッチング機能・仕組みを構築する。
- ソーシャルキャピタルの互酬性に基づく理想的な関係基盤のうえに、
- 地域連携事業間の**有機的な結びつき**の形成が必要である。
  - 大学・地域の**コーディネート力の向上**が求められている。
  - 地域と大学の**双方向の知的交流**があってはじめて、  
真の**“地域と共生する大学”**が形成される。



## 神戸学院大学

## 地域



### 構成員



《data》7学部、1機構、8研究科  
 学生：約 10,500 名  
 教員：約 300 名  
 職員：約 200 名

### 構成員



地域との対話の場  
 アドバイザー会議

学部・機構

- 法学
- 経済
- 経営
- 人文
- リハ
- 栄養
- 薬学
- 学際

### 大学のシーズ

### 地域の課題(ニーズ) ?

#### 生涯学習



みずから  
 学び続ける力

#### 教育研究



- まちづくり
- 高齢化問題
- 子育て支援
- 伝統文化の継承
- 地域の防災力
- ヘルスプロモーション
- 教育連携
- 男女共同参画
- 若者支援・健全育成

#### 大学連携



#### 課外活動



#### 学生ボランティア



### 大学のニーズ ?

実践的な学び (アクティブラーニング)  
 地域志向の研究テーマ  
 教育・研究のフィールド...

### 地域のシーズ

地域の教育力

《学生の成長》  
 意欲・主体性 (主体的に学ぶチカラ)、  
 コミュニケーション力、課題解決力、  
 マネジメント力、創造力、キャリア形成...

《地域力の向上》  
 課題解決、地域活性、  
 安全・安心なまち...